

ご成人おめでとうございます

皆さんが、それぞれの夢に向かって、大きな一歩を踏み出されることを祈念いたします。

学校を取り巻く状況は日々変化をしていますが、皆さんのような素晴らしい卒業生を数多く輩出している学校として、今後も「自由で明るい」校風を守りながら「豊かな育ちを生み出す学びの環境づくり」に取り組んでいきます。後輩の活躍を見守っていただきますとともに、本校の教育推進にご支援をお願いします。皆様方のご健康とご活躍を桃山の陵よりお祈り申し上げます。

京都教育大学附属桃山中学校

○校舎写真



○卒業アルバムより (2007. 3 附属桃山中学校卒業)



学校便り

○「学校は64才」

皆さんが入学される前の本校の正式名称は「京都教育大学教育学部附属桃山中学校」でしたが、本校に入学された平成16年度からは、国立大学とその附属機関が法人化されて「京都教育大学附属桃山中学校」が正式名称となりました。学校を取り巻く環境も大きく変化した年でもありました。

本校の創立年度は昭和22年(1947年)ですので、今年64回目の誕生日を迎えました。64才になっても学校は益々元気です。元気な学校の様子をホームページで紹介しています。学校名でもすぐに検索できますので、是非ご覧下さい。

<http://www.kyokyo-u.ac.jp/MOMOCHU/index.html>

○北・中校舎を一新しました

北校舎(ホームルームのあるグラウンドに面した校舎)は、築後40年以上が経過し、耐震性能に問題があったため、皆さんが3年生であった平成18年度に耐震補強をするための工事をおこないました。それにとともに、北校舎を内装外装ともに全面的に改修しました。改修した北校舎全教室には、冷暖房設備と非常通報装置を設置しました。また、玄関ホールには車椅子用のリフトを、1・2階東端には自習室を設置するなど、全面的なリニューアルをおこないました。この新しい北校舎には、教室の室温上昇を抑制するための屋上緑化や、校舎に降った雨水を地下の「雨水タンク」に貯め、樹木への散水や自然観察池の給水に利用するなどの「雨水再生利用設備」を設置しています。このように、新しくなった北校舎は、環境に配慮した建物として「地球にやさしい次世代型校舎」と呼ばれています。在校時にいただきましたご協力に御礼申し上げます。また、昨春には中校舎(保健室・社会科教室のある特別教室棟)の耐震改修工事を終了しました。全特別教室には冷暖房設備・大型液晶TV・プロジェクターを設置しました。12台のIH調理台が並ぶ家庭科教室、特注の机が自慢の美術科教室、最新のオーディオ装置を備えた階段状の音楽教室、実験台・壁面作業台を全て一新した2つの理科室など、すっかり様子を変えました。南校舎2階も改修を終え、パソコン教室とGWS教室を隣り合わせにしました。パソコン教室は従来の約1.3倍の広さに拡張し、48台の最新パソコンを導入しました。今後も、よりよい学習環境の構築を目指して、校内整備を進めていきます。

○今の宿泊学習行事

皆さんが在籍していた時、1年生では1泊2日の湖畔学習(滋賀県近江八幡)に、2年生では3泊4日のスキー教室(長野県白馬村)に出かけていました。そして、3年生になると3泊4日の修学旅行(沖縄)に出かけました。修学旅行では、以前の現地を生かした学習・体験活動に加え、今では現地の方との交流を深めるための民泊体験学習もおこなっています。毎学年、宿泊を伴う学校行事を実施することは大変なことです。多彩な活動を通して生徒を育成していくという「附属の伝統」を守っていきたくて考えています。

○「今年度の取り組み」から

64才の元気な中学校は新しいことにも挑戦しています。

* 幼小中連携教育

本校と附属幼稚園・桃山小学校は、3校合わせて附属桃山地区学校園と称して「学びの生きる場づくり-3歳から15歳までの子どもが学び合う姿を求めて-」という主題で、幼小中連携教育に取り組んでいます。平成7年度から始まった連携研究は、現在「学びの主体性を育む連携教育-幼小中の交流を通して-」というテーマで、幼小中教員が共同して研究を進めています。



という主題で、幼小中連携教育に取り組んでいます。平成7年度から始まった連携研究は、現在「学びの主体性を育む連携教育-幼小中の交流を通して-」というテーマで、幼小中教員が共同して研究を進めています。

* 職場体験学習

本校では従来からキャリア教育として、いろいろな仕事調べやその職業に就くための進路学習など、勤労観・職業観を育てるための学習をおこなってきました。昨年度からはそれらに加えて、社会体験活動を通して自己理解を深め、社会との相互関係の中で自分らしい生き方を展望し実現していくことをめざした職場体験学習をおこなっています。135名の生徒が40の事業所にわかれて体験学習をおこないました。「任された喜び、認められた喜びが、自信になりました」「優しくしていただいた分、優しくなれます」「ありがとうといわれる言葉に、職場で役立つ自分を見つけました」「作業をとおして、自分のもつねばり強さに気づきました」「職場体験学習の話に、家族のみんなが笑顔で聞き入っていました」など、各事業所の方々から、たくさんの感動体験をいただきました。



* 活躍できる場があり、認めあえる仲間のいる学校

男子バレーボール部は京都市中学校春季総合体育大会での第3位に続き、夏の市内大会や府下大会においても第3位入賞を果たしました。男子ソフトテニス部は京都市中学校秋季新人大会において、団体戦・個人戦共に準優勝に輝き、同じくサッカー部も、市内73校が参加した同大会で準優勝という輝かしい成績を残しました。また、文化活動においても、京都市中学校総合文化祭英語学習発表会における金賞のほか、各種の新聞・スクラップコンクールやスピーチコンテストでも数多くの入賞を果たしています。

